

発信年月日：令和5年12月22日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1117
企画総務部 企画政策課	村上 公章	シティセールス推進班 小笠原 太一		FAX 0837-22-5358
件名	令和5年長門市の主な動きについて			

令和5年の1年間の主な動きをまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

記

市民活動の中核的支援拠点となる「市民活動支援センター（愛称：市民サポートながと）」がオープン（2月）

旧長門市物産観光センターを市民活動の中核的支援拠点となる「市民活動支援センター（愛称：市民サポートながと）」にリニューアル。

市民協働によるまちづくりを進める中核的支援拠点として、「人材育成・研修事業」、「団体支援・相談事業」、「情報発信・交流事業」の三本を柱として、市民活動または集落機能再生を担う人材及び団体の育成及び支援を行う。

中国地方の自治体で初となる『オーガニックビレッジ宣言』（3月）

有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず、事業者や地域内外の住民を巻き込んで、農業を成長産業にすることを目的として、中国地方の自治体では初めて、オーガニックビレッジ宣言を行った。

また、環境負荷低減につながる取組の推進を図るため、「長門市有機農業実施計画」を策定した。

光ファイバー網を活用した新サービスを提供開始（4月）

都市部との情報格差を解消しICT（情報通信技術）の活用を促進するため、市内全域を対象に4年間にわたって、光ファイバー網の整備が行われてきたが、4K放送やインターネット高速通信プランなどの新たなサービス「ほっちゃ光」の提供が開始された。

令和4年度「長門市ふるさと応援寄附金」が過去最高額に（6月）

令和4年度の長門市ふるさと応援寄附金が5億4,344万5,046円と過去最高額となった。令和3年度に比べて145%となる増加。寄附した自治体へ旅行し、飲食、宿泊、体験施設等で利用できる返礼品「旅先ふるさと納税（PayPay商品券・チョイスPay）」の開始や、返礼品のラインナップが充実したこと等が要因。

ながとブルーエンジェルスが「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2023」年間総合優勝（7月）

ながとブルーエンジェルスが太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2023 において、4 大会すべてにおいて無敗で優勝を果たし、年間総合優勝に輝いた。シリーズが 4 大会制となって初となる無敗の完全優勝となった。

「やきとり JAPAN フェスティバル 2023 in 長門」が開催（8月）

日本 6 大やきとりタウンの一つである“長門市”に全国のご当地やきとり店が一堂に会する「やきとり JAPAN フェスティバル 2023 in 長門」が、2 日間開催され、市内外から 5 万 5 千人が来場した。

国指定史跡村田清風旧宅茅葺屋根が 30 年ぶりに葺き替え（9月）

昭和 16 年（1941 年）に国指定史跡に指定された村田清風旧宅の茅葺屋根の葺き替えが 30 年ぶりに行われた。作業の見学会も開催され、文化財や地域の歴史に対する理解を深め、文化財保護への意識醸成を図った。

子牛の預託を専門とする施設「キャトルステーションながと」が県内で初めて開所（10月）

子牛の預託を専門とする施設「キャトルステーションながと」が開所した。キャトルステーションにおける預託頭数の増加により、繁殖農家の経営維持や規模拡大、さらには「長州ながと和牛」を代表とする市内産肉用牛の供給拡大に取り組む。

道の駅センザキッチン 500 万人突破（11月）

道の駅センザキッチンの来場者数が 500 万人を達成し、記念セレモニーが開催された。500 万人目の来場者となった福岡県在住の夫妻に、記念品として、駅長から長門市産品の詰め合わせがプレゼントされた。

江原市長が再選（11月）

長門市長選において、江原市長が再選を果たし、2 期目の市政をスタートさせた。任期は、令和 5 年 11 月 27 日から令和 9 年 11 月 26 日の 4 年間となる。